

事務事業チェックシート

事務事業No 345 事業名 結核医療扶助事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	4	保健医療対策の推進
取組方針	3	結核予防とまん延防止対策の充実

事業種別	継続		
事業期間	永年		
事業実施の根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		
関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画		
担当課・担当課長・Tel	保健対策課	豊田 忠彦	488-5115
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		結核予防費	
	大事業		結核予防事業	
中事業		結核医療扶助事業		

1 事業内容

事業目的	「誰・何」をどういう状態にするための事業か 結核患者が公費の負担を受け、適切な医療を受ける事が出来る状態にする。		全体事業概要 結核患者の治療に要する医療費を負担する。健康保険等資格のある者は保険を優先し、残りを公費と自己負担でみる。 1 37条の2：医療費の95%を健康保険等と公費で負担する。 (自己負担額は医療費の5%) 2 37条：医療費の全てに対し、健康保険等と公費で負担する。 (所得税額 147万円を超える者は月額2万円、その他は負担金なし) 3 申請の流れ 結核の診断→公費負担申請→感染症診査会で診査→承認→本人及び医療機関に承認通知 4 公費負担の流れ 受診→医療機関が国保及び社会保険基金に請求→公費負担分を保健所に請求→保健所が国保及び社会保険基金に支払い				
	事業内容	平成27年度 結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 (審査件数) 284件 支払基金 284件 国保連合会 619件	平成28年度 結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 (審査件数) 224件 支払基金 224件 国保連合会 470件	平成29年度 結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 (審査件数) 289件 支払基金 289件 国保連合会 473件	平成30年度 結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。	平成31年度 結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	21,932	19,086	23,129	20,710	24,460	8,972	12,435	12,435	12,435	
伸び率(%)	-	-	5.5%	8.5%	5.8%	▲56.7%	▲49.2%	▲100.0%	0.0%	0.0%
人件費	3,480	2,234	3,480	2,161	2,161	2,158	2,180	2,180	2,180	
正規職員	3,480	2,234	3,480	2,161	2,161	2,158	2,180	2,180	2,180	
正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	3,480	2,234	3,480	2,161	2,161	2,158	2,180	2,180	2,180	
国庫支出金	15,713	11,866	16,766	13,515	17,860	15,214	8,887	8,887	8,887	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	2,008	0	0	0	0	0	
一般財源(税等)	6,219	7,220	6,363	5,187	6,600	-6,242	3,548	3,548	3,548	
所要人数(人)	0.45	0.29	0.45	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	
正規職員	0.45	0.29	0.45	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	
正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	
主な予算内訳	医療扶助費 12,275千円、医療費給付事務委託料 76千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	37条の2申請件数	件	111	99	110		
		達成度(%)					
		目標値					
活動指標	37条申請件数	件	75	67	63		
		達成度(%)					
		目標値					
成果指標	治療成功率	%	目標値	80	80	80	80
			実績値	68.9	68.2	58.1	
			達成度(%)	86.1%	85.3%	72.6%	
			目標値				
			実績値				
			達成度(%)				

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	/		○	/
	縮小	/		/	/
	廃止	/		/	/
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現状のまま維持継続する。
見直し・改善内容	感染症診査会で適正医療の徹底に努める。 確実な治療のために服薬支援を強化し、治療成功率の向上を図る。